

# 市民と市税

とき 十月十九日

ところ 市役所応接室

出席者 (敬称略)

尾黒治一郎 (納税組合連合会副会長)

小西 令子 (日光婦人会副会長)

福田 元一 (旅館経営主)

栗原 幸夫 (日光地区労務局長)

関 清 (市税務課長)

北村 豊彦 (市総務課長)

総務課長 お忙しいところを

お集まりいただき、ありがとうございます。税の問題は、どうも喜ばれる面が少ないのですが

本日は、日ごろ税に対してお考えになっていることや、疑問に思っていることなどを、お伺いして、市民の皆さんに、税に対する認識を深めていただき、納得のいく納税をしていただき、この座談会を企画したわけですので、よろしくお話しします。はじめに、話しの糸口をつ

ける意味で、税務課長から市税の概要についてお話し願います。税務課長 税というのは、古く中大兄(なかのおおえ)皇子と中臣(なかとみ)鎌足などの時代に逆のぼる歴史があるわけ

で、その当時は、粗・庸・調とあって、粗とは田に対しての税であり、庸とは労役、調というのは地方でとれた品物を納めることを言いました。

それが武家の政治になると年貢というかたちになり、明治になってから、近代の税制度が確立されたわけですね。

現在の税制度は、戦後、米国のシャープ博士らの税制調査団の勧告によってできたものですが、これまで固定資産税の対象にならなかった事業用の償却資産などにも課税されるようになりました。

税というのは、平等でなければならぬというのが原則ですが、イギリスの経済学者アダムスミス氏は、税の原則として①各人が能力に比例して納めること。②その内容が明確であること。③納税者が簡単に納められること。④徴税費が少なくて済むこと。の四つをあげています。

## 一般会計の47%は市税

税務課長 ひとつに市税といっても、いろいろあるんですが一般の税目のほかに、日光市では文化観光施設税という、他市にはない税が設けてあります。

本年度の一般会計予算は、当初予算で十三億四千五百万円ですが、その四十七%にあたる六億三千八百万円を市税で賄っています。

(グラフ 参照)

小西 市税の占める割合が前年度より下っているようですが

税務課長 予算額なので、これから自然増もありますから、決算してみないとわかりません。総務課長 市税額は増加しているんですが、予算規模がそれ以上に大きくなっているの、割合としては下るといことになるんですね。

小西 ほかの市ではどうなんですか。総務課長 四十七年度の予算ですと、一般会計に占める市税の割合が一番高い市は、小山市の四九%、次いで日光市が四七%、黒磯市四一%、宇都宮市四二%となっています。一番低いのは今市市の二三%、矢板市の三〇%ですね。

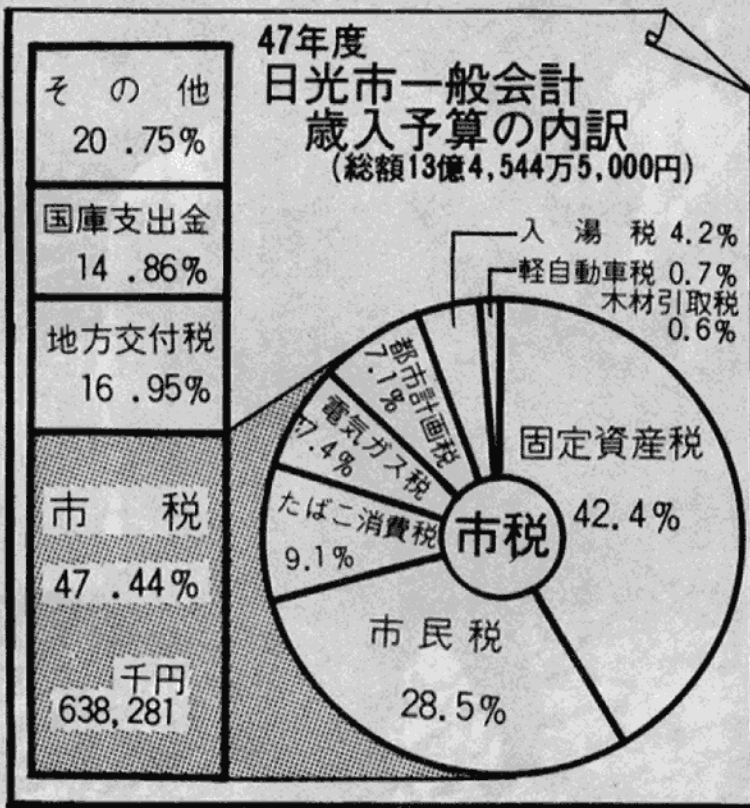
小西 市税の割合が高いということとは、税金が高いということではないんでしょう。税務課長 転出されるかたの税金は、ほとんど市民税ですから、金額が低いので極端に税収入が減ることはありません。



関 税務課長

税務課長 税金が高いためではありません。日光市の場合、市税の中でも特に、企業の固定資産税や法人市民税が占める割合が多いということがありますが、税率が高いとか、市民の給与所得が高いからというわけではないんです。

栗原 人口の減少が、市税に影響しているということはありませんか。税務課長 転出されるかたの税金は、ほとんど市民税ですから、金額が低いので極端に税収入が減ることはありません。



尾黒 固定資産税そのものは伸びているんですか。税務課長 伸びています。評価額も上がってますし、新増築家屋や新しい機械設備の導入などもありますから。

たいせつな 納税組合の役割 福田 税金の徴収方法として事業主が、従業員の給与から差引いて納める「特別徴収義務者」の方法は良い制度だと思います。個々に納めるのではなく、組合とか事業所単位の納税方法をすすめてはどうですか。

税務課長 現在、市内に四十人の納税組合があり、三千三百四十人のかたが加入され、件数では約一万五千件の市税を扱っていただいています。

尾黒 税金を期限内に完納することは大変なことですから納税組合の仕事は、なかなか大変なことですが、ご協力しているんです。



尾黒 治一郎氏

税務課長 金額としては市税の1%程度ですが、件数が多いですから、市も納税組合に補助金を出すなどして、活発な活動をしていただいているんです。